

# 会社側の過去に例を見ない大幅な追加コストカットを強行導入！

## 団交報告

2009年4月28日、14:00よりNAAビル会議室において団交が開かれました。

会社側出席者は佐野人事部長、中島氏、境氏、でした。

団交の冒頭、会社は6月1日よりFY10の追加コスト施策を口頭（しかも文面なしで！）で切りだしてきました。

### ■FY10追加コストカットの内容とは！

2009年6月1日よりの追加の経費削減策の実施内容

- ①**会社休日のうち4日間の廃止** 5月1日、12月25日、12月30日および誕生日を恒久的に通常の労働日とする。
  - ②**通勤マイレージレートの変更 現在の30円→22円に変更**（このマイレージレートは2010年5月31日までの12ヶ月間有効）
- 会社は上記ふたつのコストカット策で年間1億5千万円以上のコスト削減を見込んでいるとのこと。

#### ③無休休職制度

マネジメントの承認があれば本人の希望により無休の休職を取得することができる。

休職ができる期間は最短1日から最長12か月までとなります。

#### ④フルタイムからパートタイムへの転換制度

マネジメントの承認を条件にフルタイムの従業員は本人の希望があればパートタイムに転換することができます。

#### ⑤副業を通常禁止しないという方針（副業することを認める）

副業を当社の競合他社、仕入れ業者及び請負業者に勤務することは認められない。

会社はどこまでのコストカットをすれば気が済むのでしょうか？そしてどこまで従業員に負担を負わせればいいのでしょうか？

コストカットの目標額が明確に設定されてなく結果として、1億5千万円の削減です、ただやみくもにコストカットしろ、では我々も納得できるものではありません。会社は根拠たる数字をだすべきです。次回の団交で組合はこの詳細を突っ込んでいくつもりです。

このような強硬導入は会社の横暴です。弱い者いじめです。本当にこれが働きやすい会社といえるのでしょうか？

まず現場の従業員に言う前に会社本体に無駄なことがまだたくさんあるはずなのにやれるだけのコストカットをしていません。

無駄、無理、無用のFAMIS TIME CARDの経費（紙代・記入・入力・保管など）はいくらでしょうか？**リロ倶楽部**に年間いくら払っているのでしょうか？もっと切り詰められるのではないのでしょうか？会社が厳しい状況なのに金のかかることをまだまだやっています。

そして従業員に負担のかかる部分はこのようになんの相談もなしに、にすぐ決めてしまいます。

私たちの声を聞いてからでも遅くはないのでしょうか？本来はこのようなこのような重要な件は労働協約を結ばなければいけません。

**この10年間会社側がまともな対応をしてくれれば、こちらも受け入れることも可能ですが、この10年間の会社の対応はめっちゃくちゃです。**

この様な常識はずれなコストカット案はどうい受け入れられるものではありません。また、全世界共通（FEDEX 全体）のコストカット策なのでしょうか？次回の団交では組合は断固反対し、会社に対してしっかりと対応していきます。

### ■ 時勢に合ったマイレージの方程式の早急な作成を求む！

ガソリン代削減 30円→22円のこの数字はどこからはじきだしたのでしょうか？

相も変わらず明確な公式もないまま22円にしますよという数字をだしてきました。

組合は以前から主張しているようにその時のガソリン価格が反映するようなマイレージの方程式の早急な作成を会社に強く要請しました。去年の急激なガソリン価格の上昇は家計に大きな影響を与えました。組合は世間の相場（ガソリン代）に連動して、計算式により定期的に変動するなら賛成です。

これなら従業員と会社がお互いにWIN-WINの関係でいけるはずですよ。

会社が出してきた公式なレターではこのレート（22円）は2010年5月31日までの**12ヶ月間有効**と書いてあります。また去年のように急激にガソリン代が跳ね上がったら？また我々の従業員に負担がのしかかるだけです。

#### ガソリン0.8円上昇、卸も引き上げへ

5月1日8時16分配信 [フジサンケイ ビジネスアイ](#)

石油情報センターが30日発表した石油製品価格動向調査によると、4月27日時点のレギュラーガソリン1リットル当たりの店頭価格（全国平均）は、前週比0.8円高の115.9円で、**4週連続で値上がり**した。一方、出光興産は同日、5月2～8日出荷分のガソリン卸価格（全国平均）を前週比1リットル当たり1円引き上げると発表した。他の石油元売りも、卸価格を引き上げる見込みで、卸価格の上昇分が店頭価格に反映されれば、連休中の消費者の財布を直撃する。

### ■ スト権行使確認投票 集計結果！

スト権行使確認投票が行われ下記の結果になりました。

配布：113 回収：106 回収率：94% 賛成：97（85.8%） 反対：9 2/3 を超えましたので争議権が成立しました。

今回のコスト削減策に不安を覚えた方、会社の将来が見えない、家族の生活が心配、黙っていてもはなにも変わりません。

随時組合員の加入を行っております。HPアドレスは<http://www.fdxunion.com> mail アドレスはfdxunion@fdxunion.com